

「コウモリダコ」 総理大臣賞に

科学技術映像祭

科学技術をテーマにした優れた映像を選ぶ「第44回科学技術映像祭」(日本科学技術振興財団など主催)の入選作品が決まった。内閣総理大臣賞には、ポピュラーサイエンス部門の「深海のパンパイヤ・幻のコウモリダコを追う」(日本放送協会)が選ばれた。

作品は、恐竜時代から深海にすみコウモリダコの泳ぐ姿を、米カリフォルニア州モントレイ湾の水深約700メートルでとらえたII写真。

文部科学大臣賞には次の14作品が選ばれた。

【科学教育部門】水の一生・雲のふしぎ(日本放送協会)▽街で子育て・小さな猛きんツミ(いたばし野鳥クラブ・群像舎)▽春の妖精たち・植物の生存戦略(堀田康夫)

【基礎研究部門】The Life of Osteoclasts・破骨細胞の一生(旭化成、アイカム)▽ERRA

TO近藤誘導分化プロジェクト・ビデオ記録・生命が形をつくるとき(科学技術振興事業団、イメージサイエンス)

【科学技術部門】未知への航海・すばる望遠鏡建設の記録(文科学国立天文台、ユー・エヌ)▽ETVスペシャル・サイエンスワールド・田中耕一さんノーベル賞を決めた新発見(日本放送協会)

【医学部門】大いなる航海・軍医高木兼寛の280日(ライフサイエンス出版、南日本放送)▽Helicobacter pyloriとは・細菌学的特徴と胃粘膜傷害機序(大塚製薬、ヨネ・プロダクション、電通サドラ・アンド・ヘネシー)▽もつと知りたい放射線治療(科学技術振興事業団、プレンティ)

【ポピュラーサイエンス部門】風につて、復活への離陸・尖閣諸島のアホウドリ(沖縄テレビ放送)▽雪豹・Snow Leopard(群像舎)▽素敵な宇宙船地球号・里山昆虫記・緑を守る虫たちの小宇宙(全国朝日放送、ジエノム)▽再生医学・現状と未来(科学技術振興事業団、桜映画社)